

ほなみの風



オンラインで初挑戦！「ほなみクイズ大会」

「校長先生，うちのクラスのクイズ，楽しみにしていてね！」と，ここ数日，登校途中の何人かの児童から声を掛けられ，子どもたちが「ほなみクイズ大会」をととても楽しみにしている様子を感じていました。

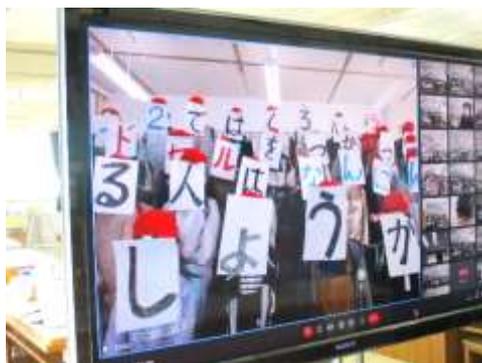
この「ほなみクイズ大会」は，一昨年度まで行ってきた各クラスで遊びのお店を開く「ほなみ祭り」から，教室に居ながら「全校でクイズを楽しむ」内容に昨年度から移行した児童会行事です。加えて，今年度はタブレットを使ったオンラインでの開催に挑戦し，今年は昨年以上に盛り上がりを見せました。3年生以上の全クラスが画面からクイズを出題しましたが，どのクラスでも趣向を凝らし，クイズの中身もさることながら，各教室から出題する場面では楽しい雰囲気が画面越しに伝わってきました。GoogleのMeet機能を使い，画面から顔が見えることで，離れていても全校みんなの「つながり」をしっかりとることができました。これは，機器の機能というよりも「みんなで楽しい会にしよう」という子どもたちみんなの「気持ちのつながり」のお陰かもしれません。

途中，クラスによっては機械の不具合等もありましたが，先生方が連携し，協力し合って対応に奔走する姿も随所に見られました。（こうした協力体制は，山王小の先生方の強みです。）そこには，子どもたち同様に教職員もコロナ禍での活動を「子どもたちが喜ぶ楽しいものにしたい」という思いがありました。

新型コロナウイルス感染症への予防対策が必要になって以来，学校生活や教育活動は様変わりしました。制限が多い中ですが，こうした新しい取組に初挑戦した全校の子どもたちに拍手を送りたいです。新しいことにも柔軟に対応し，楽しみを生み出すことができるのは，子どもたちのすばらしいところです。今後も，子どもたちが中心となって活躍する活動を大事にしていきたいと思います。



理科室が進行のスタジオになりました



各クラスからクイズの出題

